北大形成外科

第43回

アカデミー

2022.**5.14**(sat) 15:00-16:30 北海道大学医学部百年記念館 大会議室

Session 1

北成賞2022受賞記念講演

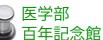
〈基礎研究論文部門〉 高橋周子 〈若手研究者部門 "La Primavera"〉 三浦隆洋

Session 2

特別講演

昭和大学 形成外科学講座 主任教授 門松香一







代 表: 山本有平

事 務 局: 北海道大学医学部形成外科学教室

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

e-mail: info@prs-hokudai.jp

運営委員長: 前田 拓



PROGRAM

Session 1

北成賞2022受賞記念講演

(15:00~15:20) 10分×2 Moderator: 舟山恵美

〈基礎研究論文部門〉

高橋周子

このたびは北成賞「基礎研究論文部門」受賞の栄誉に与り、大変うれしく思っております。羊膜由来間葉系幹細胞を用い、糖尿病性潰瘍の新しい治療薬の可能性を念頭に研究に取り組んでまいりました。論文では、低酸素で培養した羊膜由来間葉系幹細胞の培養上清が、糖尿病マウスの創傷治癒を促進することを報告しました。ご指導、ご協力頂きました皆様にこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

 Takahashi H, Ohnishi S, Yamamoto Y, Hayashi T, Murao N, Osawa M, Maeda T, Ishikawa K, Sakamoto N, Funayama E: Topical application of conditioned medium from hypoxically cultured amnion-derived mesenchymal stem cells promotes wound healing in diabetic mice. Plast Reconstr Surg 147: 1342-1352, 2021



〈若手研究者部門 "La Primavera"〉 三浦隆洋

このたびは北成賞「若手研究者部門」受賞の栄誉に与り、大変光栄に存じます。今回私は、これまで治療に難渋していたリンパ節郭清術後に生じるリンパ漏に対して、NPWTの新たなコンセプトであるCIEN法を発案し導入することで、確実にかつ早期の治癒が可能であることを報告いたしました。この方法はリンパ漏だけでなく、褥瘡などさまざまな難治性潰瘍に応用可能な優れた方法であると考えております。ご指導頂きました先生方にこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

 Miura T, Yamamoto Y, Murao N, Maeda T, Osawa M, Hayashi T, Funayama E: Combined internal and external negative pressure wound therapy: breakthrough treatment for lymphocutaneous intractable fistula. Surg Today 51: 1630-1637, 2021



Session 2

特別講演

(15:30~16:30) 60分 Moderator: 山本有平

変革・忍耐・発展・安定 ~基幹病院形成外科に起こったこと、

そして今後向かうべきところ~

昭和大学 形成外科学講座 主任教授 門松香一 先生

昭和大学は北海道大学に遅れること10年後の1928年に創立されました。その40年後の1968年に昭和大学に形成外科が設立され、現在54年を迎えることができました。しかし、我々は昭和大学形成外科教室50周年のまさにその年に大きな変革を受け入れなければなりませんでした。



昭和大学の変遷とともに我々の形成外科も徐々に成長し、昭和大学の中でも他科と協力関係を強めて最重要な科としてその立ち位置を堅持して参りました。我々はその立ち位置に満足しつつも誇りを持っておりましたが、そこに慢心があったのかもしれません。この形成外科が診療拠点を一気に変更すべく大学当局からの指令がおりたのです。形成外科医局員や同門会はもとより他の診療科もこのニュースはセンセーショナルで多くの先生から問い合わせがありました。しかし、私立の大学内での我々の立場はそれほど大きな存在では無く、この事態を神妙に享受しなければなりませんでした。後に移動劇の実態が明らかになってきます。

これまで昭和大学の形成外科が行ってきたことや、現在は どうしているのか、そして今後向かう方向はどうなのかを私 の経験も含めてお話しさせていただき、さらに今後北海道大 学と親交をより一層深めるために講演させていただきます。

門松香一先生ご略歴

【学歴・職歴】

1988年 昭和大学卒業

1988年~昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、芦川病院、

熊本機能病院、新日鐵八幡記念病院、毛山病院他で研修

1994年 千葉県こども病院 形成外科 医長

2003年 昭和大学形成外科助手

2001年 バーミンガム小児病院(イギリス)

2002年 昭和大学形成外科

2004年 同 講師

2014年 昭和大学江東豊洲病院 形成外科 講師

2017年 昭和大学 形成外科学講座 主任教授 ~現在に至る

【主な役職】

日本形成外科学会 理事

日本創傷外科学会 理事

日本頭蓋顎顔面外科学会 理事

日本美容外科学会(JSAPS) 理事

日本形成外科手術手技学会 理事

~その他多数